



歴史が彩る 幸せの1ページ

7月5日 「レトロフォトウェディング」撮影会

市内にある有形文化財、山内家住宅（国登録有形文化財）と旧雄勝郡会議事堂（県指定有形文化財）で「レトロフォトウェディング」の撮影会が開催されました。

この企画は湯沢ロイヤルホテル（株式会社協同企画）が主催したもので、希望者の中から選考で選ばれた東京都都在住のご夫婦が撮影に臨みました。当日は記念セレモニーも行われ、佐藤市長から記念品としてミニ絵どうろうとさくらんぼが贈呈されました。ご夫婦は「風情ある空間で貴重な体験ができて感動した」と笑顔で話してくれました。



互いを知り、思いやりを育む

7月2日 皆瀬中学校・稲川支援学校中学部 交流会

「令和7年度皆瀬中学校・県立稲川支援学校中学部の交流会」が行われ、皆瀬中学校1、2年生の生徒21人と稲川支援学校中学部の生徒15人が参加しました。

この交流は、互いの個性を理解し、思いやりやつながりの大切さに気づくことを目的とした取り組みです。

両校の生徒は4グループに分かれ、クイズラリーやボッチャ、ダンスを通して交流。初めは緊張した様子もありましたが、次第に打ち解け笑顔で言葉を交わす姿も見られました。



30年ぶりのトリプルセブン到来！

7月7日 東鳥海山登山

令和7年7月7日のトリプルセブンの日に標高777メートルの東鳥海山において登山イベントが開催されました。

このイベントは、30年ぶりに「7」が並ぶ記念の日に合わせて東鳥海山トリプルセブン実行委員会が企画。午前7時7分7秒の花火を合図に約400人の参加者が登山を開始し、登頂した方には登頂証明書が交付されました。

当日は、須川地区センターで「777ふれあいマルシェ in 須川」も開催され、登山客をはじめ多くの来場者で賑わいました。

※写真提供…東鳥海山トリプルセブン実行委員会



見て・遊んで・感じて 福祉を身近に

7月6日 湯沢市ふれあい広場

第39回湯沢市ふれあい広場が、雄勝文化会館オービオンで開催されました。この催しは、障がいのある方や高齢者、子どもなど、地域のさまざまな世代が一堂に会し、福祉体験を通じて互いの理解と関心を深め、思いやりの心を育むことを目的に行われています。

当日は、スクールバンドの演奏をはじめとするステージ発表のほか、健康相談やゲームコーナーなど、子どもから高齢者まで楽しめる内容がめじろ押し。多くの家族連れが訪れ、心のふれあいを深めていました。



友好交流を深める

7月12日 台湾板橋区日本友好都市観光物産展

台湾新北市板橋区で開催された物産展において、市と湯沢市観光物産協会が湯沢の観光と特産品をPRしました。

同区とは以前から都市交流が続いており、今月の七夕絵どうろう祭りの会場には台湾の国民的行事である「ランタンフェスティバル」のランタン約100基が設置される予定です。

今回の物産展には全国から7市町が参加。湯沢の特産品の中では、いぶりがっこ関連商品が最も人気でした。



旬の便り 三関さくらんぼ

6月23日 三関さくらんぼ 収穫状況報告

三関地区のさくらんぼ生産者とJAこまちの職員が佐藤市長を訪問し、さくらんぼの収穫状況を報告しました。

生産者を代表し、JAこまち桜桃部会の高橋信治部会長（写真右）は「今年は春先の天候不順の影響により色づきがあまり良くなく収量は控えめだが、品質にこだわり、より良いものをお客様に届けられるようにしたい」とあいさつしました。



湯沢の風を感じながら、魅力を満喫

7月5日 「風っこ夏の奥羽本線号」車内でのおもてなし

奥羽本線全線開通120周年を記念して、びゅうコースター風っこ車両を利用した臨時列車の快速「風っこ夏の奥羽本線号」が横手駅～新庄駅の区間で運行されました。

当日はゆざわジオパークガイドの会による沿線観光案内や小町娘による特産品のおふるまいなどが行われ、乗客は市内の景色を眺めながら湯沢の魅力を満喫しました。



未来へ羽ばたく 7人の誓い

6月25日 山田中学校 立志式

令和8年4月から湯沢南中学校と統合になる山田中学校で、最後の立志式が行われ、2年生7人が立志の誓いを立てました。

この立志式は、かつての成人儀礼「元服」に由来する行事。中学2年生が将来の目標を考え、志を立てることで、大人への第一歩を踏み出す節目となっています。生徒たちは自らの想いを示し、責任感と決意を新たにしました。



シニアの力が地域を支える

7月8日 シルバー人材センター「優良連合・センター表彰」受賞

公益社団法人湯沢市シルバー人材センターの吉田秀夫理事長と藤原元吉副理事長が佐藤市長を訪問し、「優良連合・センター表彰」の受賞を報告しました。

この表彰は、全国シルバー人材センター事業協会より、活動が活発で地域社会への貢献度が高く、他のセンターや都道府県連合の模範となるような事業運営を行っている団体に贈られるものです。

※写真左から東海林副市長、佐藤市長、吉田理事長、藤原副理事長



湯沢の暮らしの魅力 都内で発信

7月13日 東北移住&つながり大相談会2025

首都圏在住者をターゲットとした東北移住&つながり大相談会2025が東京都内で行われ、東北6県から120を超える自治体などが参加しました。

湯沢市のブースでは「四季を楽しむ湯沢暮らし」と題し、四季折々の自然の魅力や移住に向けた各種支援策などを担当者がPRし、多くの方がブースを訪れました。

市では今後もさまざまな機会を通じて、移住希望者へ向けて市の魅力などを発信する活動を進めていきます。



伝統の技を学び 文化を知る

7月4日 稲川支援学校高等部 絵どうろう講習会

稲川支援学校高等部の生徒7人が、湯沢市絵どうろ保存会の会長首藤ミエさんを講師に迎え、七夕絵どうろうの制作に取り組みました。

この活動は「総合的な探究の時間」の一環で、七夕絵どうろうの制作を通じて、湯沢地域の祭りや文化への理解を深めるとともに、協力することの大切さや達成感を学ぶことを目的としています。生徒たちは、伝統的な筆づかいや色を入れる作業に苦戦しながらも集中して制作に取り組んでいました。



伝承から読み解く郷土の歴史

7月2日 書籍「雄勝野幻想博物誌I～III」寄贈

市の歴史を長年にわたり研究している石橋健朗さん（写真右）が、出版した著書「雄勝野幻想博物誌I～III」（全3冊）を市に寄贈しました。

本書は、地域の遺跡や伝承をもとに、歴史的文献と照らし合わせながら構成されたものです。石橋さんは「地域の歴史の魅力をたくさんの方に知ってもらいたい」と書籍に込めた想いを述べました。書籍は市役所本庁舎1階の売店で購入できます。



全国大会への出場など、輝かしい活躍をされた児童・生徒を紹介します。

◆ J V A 第45回全日本バレーボール小学生大会 全国大会

(8月4日～7日)



湯沢西小学校6年

佐藤 理仁さん

V C うご (羽後町) 所属

◆ 第23回全日本女子軟式野球学生選手権大会 (中高生の部)

(8月9日～11日)



湯沢北中学校1年

齊藤 結真さん (写真左)

湯沢北中学校1年

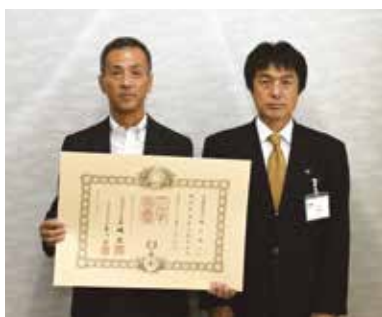
新山 陽菜乃さん (写真右)

秋田エスポワールガールズSUN 所属

功労・功績をたたえて

ご家族から

「長年にわたり父が地方自治に携わることができたのは、多くの皆さまにご支援、ご協力いただいたおかげと感謝しております」



▲小原雄勝地域振興局長から樋口栄文さん (写真左) に勲記が伝達されました。

死亡叙勲 旭日章

故 樋口 栄一 氏 (享年 84)

昭和51年4月から平成12年4月に至るまで雄勝町議会議員として、24年の長きにわたり地方自治の発展に尽力されました。この間、建設委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任し、豊富な知識と経験により、地方自治の進展と地域振興に多大な貢献をされました。

ゆざわのほっとな話題

NEWS HOT LINE

ニュースほっとライン



しごとを学び 未来を描く

7月2日 しごと博覧会

令和7年度湯沢雄勝地域の中学生向け「しごと博覧会」が開催されました。

「しごと博覧会」は秋田県雄勝地域振興局が主催し、湯沢雄勝地域の中学生を対象に、市内では湯沢北中学校、湯沢南中学校、稲川中学校で開催。中学生が地元企業の魅力や多様な職業について学ぶことを目的としています。

参加した生徒は「今まで知れなかったことを知ることができて良かった」「将来の参考になった」と感想を話していました。

※写真は稲川中学校での様子

WEB限定

広報ゆざわ
Connect 別冊
「more Connect」

市ホームページと「マチイロ」で広報ゆざわ Connect 別冊「more Connect (もあコネクト)」を公開していますので、ぜひご覧ください。

市ホームページはこちらから▶



東海林副市長が再任

市議会6月定例会において同意を得て、東海林亮二さんが副市長に再任されました。



副市長 東海林 亮二